

テーマ型共創フロント 募集シート

■提案の募集内容について

募集テーマ	公共建築物の解体現場等にて発生する建材を利用したサーキュラーエコノミーに関する取組
提案の募集対象 (テーマに関連する事業等の概要)	【名称、概要、場所、その他データ等】 公共建築物の解体や改修工事に伴い発生する建材を、再生利用可能な建材へとリサイクルする取組に関する提案を広く募集します。
提案を募集する背景・課題	横浜市では、持続可能な社会の実現に向けて、公共建築分野において、リサイクルやリユース、分解・解体のしやすさ等を考慮した「サーキュラー設計」に新たに取り組むとともに、天然素材である木材の積極的活用を進め、「サーキュラー建築」を率先して推進します。 このうち、リサイクルやリユースについて、公共建築物の解体や改修工事に伴い発生する廃材は「本市工事に伴い排出する建設副産物の処分要領」に基づき再資源化施設に処分し、再生利用しているものもありますが、ダウンサイクルに留まるなど水平的なリサイクルができていない点が課題としてあります。
課題によって ①誰が ②どう困るのか	① 横浜市民 ② 廃棄処分による二酸化炭素増加に伴う地球温暖化や、限られた資源が枯渇することによって暮らしにくくなる。
課題に対して横浜市が現在どう関わっているのか	サーキュラー建築の推進のため、建材の再利用に向けた取組を行っています。このうち、廃材再生利用の取組として、現在、公共建築物の廃棄窓ガラスの水平リサイクルの実証実験を行っています。
募集対象 ※チェックのついたものが、今回の募集の対象です	<p>■ 公民連携の提案及び連携事業者の募集 ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。</p> <p>□ 公民連携の提案のみの募集 ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。</p>
横浜市が希望する提案について	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物の解体時等にダウンサイクルされている建材や、廃棄処分されている建材の再生利用に関する提案 ・建材の解体方法や分別、運搬、回収、再生、流通等の実現性を考慮した、水平リサイクルの提案
想定する提案の例	建材の水平リサイクル（石こうボード、コンクリートなど）

■提案にあたっての条件

募集期間	随時
実施予定時期	随時
提案の形式	様式3の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートその他、企画書や関連資料の添付も可です
提案の選定方法 ※チェックのある方法で選定します	<p>■特に選定をしません（提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない）</p> <p><input type="checkbox"/> 審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む）</p> <p><input type="checkbox"/> 提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p>
横浜市から提供できるメリット	提案の内容により、実証実験等を行う公共建築物の調整、記者発表や本市広報媒体での取組に関するPR。
横浜市の予算措置の可能性	提案の内容により、予算措置を検討します。

その他の留意点	
提案のお申込み先・ 内容についての お問い合わせ先 (事業所管部署)	横浜市建築局企画課 TEL 045-671-3655 FAX 045-664-7707 E-mail kc-kikaku@city.yokohama.lg.jp